

検査を受けたくありません

吉良内科循環器クリニック 院長 吉良 哲也



当院に生活習慣病などで通院されている患者さんには、定期的に採血やレントゲンなどの必要な検査をお勧めしています。その際に「検査は受けたくありません」と言われることがあります。理由をお聞きすると次のようなことが挙げられます。

1) 検診や他の病院で検査をしている

確かに検診や他院で検査した結果をお持ちになり、それを見せて頂くことで検査が重複せずすむこともあります。しかしこちらが実施したい検査とは内容が異なることもあり、また他で検査したデータは当院の記録には残りません。いざ体調が悪くなった時にも以前との比較ができず診療に支障を生じることもあります。

2) 金銭的余裕がない

検査すれば当然その分だけ支払いが発生します。ある程度ご意向をお伺いしますが、必要な検査を省くことで管理が不十分となり、体調を壊し入院したりすると、却って多大な支出となり、最低限の検査はお勧めしています。

3) 頻回に検査することの健康上の不安

レントゲンを繰り返し撮って大丈夫か？採血で貧血にならないか？といった心配もあるようです。胸部レントゲンでの被曝線量は0.02-0.05mSvであり、1年に普段の生活で浴びる放射線の約100分の1程度であり、連日撮影しても問題ない程度です。採血量も献血の10～100分の1程度です。

もちろん不要な検査はお金と時間の無駄遣いになります。少数派ですが中には、お金はいくらかかってもいいからできる検査は全部して欲しいという方もいらっしゃいます。全額自己負担で検査するならそれも良いかと思えますが、病院での検査費用は健康保険から支払われ、自己負担は最大で3割です。不要な検査は医療財源の無駄遣いとなり、本当に医療が必要な人の迷惑となります。その人に合った必要最低限の検査をこころがけていますので、定期的な検査を受けることをお勧めします。

吉良内科循環器クリニック 大分市大字角子原 870 TEL097-522-3000